

戦国の争乱と立山—城郭が語る戦国史—



令和2年10月24日(土) 14時~16時

戦国時代は、群雄が国々に割拠し、領地や生産物を収奪するための激しい戦闘が繰り返される時代でした。越中における争乱の状況を概観し、さらには立山山麓の「城郭」に焦点を当て、武将と地域社会の関わりについて最新の研究成果を交えながら、わかりやすく解説していただきます。

講師：高岡 徹氏 (越中史壇会研究委員・立山博物館後期特別企画展委員)

1950年富山県富山市生まれ。1973年立命館大学産業社会学部卒業。1973年~2011年富山県庁勤務。著書には、『越中戦国紀行』(北日本新聞社出版部、1988年)、『戦国期越中の攻防—「境目の国」の国人と上杉・織田』(岩田書院、2016年)、『アフガニスタン探検記 1975-76』(サンライズ出版、2017年)がある。

場所：立山町元気交流ステーションみらいぶ 1階
(富山地方鉄道「五百石」駅舎)

定員：35名 FAXもしくは往復ハガキにてお申し込みください(直接持参も可)。
締切は、10月16日(金)必着。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。



富山県[立山博物館]

〒930-1406 富山県中新川郡立山町芦峯寺 93-1

●問合せ先 (TEL) 076-481-1216 / (FAX) 076-481-1144

●休館日 月曜日(祝日の場合は翌日、臨時開館日あり)

主催：富山県 [立山博物館]
後援：立山町教育委員会

令和2年度富山県 [立山博物館] 文化講演会 参加申込書

ふりがな 氏名			
住所	〒		
電話番号	()	—	携帯番号

※個人情報(返信以外)には使用せず、使用後はすべて破棄します。

● FAXで申し込みされた方には FAXで返信いたします。